

ネパールの顔

(報告：藤原 義弘)

ネパールは今回で3回目。ランタン谷の村々で多くの人々と出会い、触れ合うことができ、この旅を忘れ得ぬいっそう思い出深いものにしてくれた。生活は貧しいけれどみんないい顔してる。



タンシャップ村



小屋のおかみ



おかみ手作りのヨーグルト、うまい！
ヤクか羊か？



ダワさん 山椒の実を調達



Thank you , See you again



ネパールの子達はよく働く



ラマホテル村のロッジにて
サイラちゃん13歳 今晚のスープに入れるイラクサ摘み



夕食後、オーナーの親子でハーモニカ♬



ハーモニカ1台プレゼントしました

お母さんと一緒 「また来てね」



庭先で機織り



こちらは糸紡ぎ



親子三人で



姉妹かな



日本のキャンディをプレゼント



「ダンニャバード！」



あるロッジの母子



ラリーグランスが咲く村にて



折りヅルが気に入った？



仲良し四人組、学校の裏山にて



こちらも仲良し？四人組 「さあ行くよ！」



カトマンドゥへは長距離バスで



山羊さんも同じ道路を使います



町の果物屋さん



となりの食堂



ネパールの家庭料理 “ダルバート”



右のようにご飯とおかずを混ぜて食べます



露天の果物売りの家族 なかよく



カトマンドウ⇄登山口の移動に活躍した
インド・タタ社製4駆



もうひとつの顔



谷間の花



(完)